

# 平成29年度の主な取り組み

「未来への挑戦」をテーマに「かがやき持続総合戦略」の戦略事業をはじめ、ハード・ソフト両面にわたり新たなまちづくりを推進しました。



## 未来へ挑戦する事業

### 若者定住奨学金返還助成事業の実施

2615万円

奨学金を返還する30歳未満の社会人に対し返還に要する経費の一部を補助することで、若者世代の市への転入促進と転出抑制を図りました。



### 障害者支援センターあきばの設置

9億7161万円(総額)

誰もが笑顔で暮らせるまちづくり



上今泉に新たな障がい者福祉サービスの拠点を開所しました。在宅の障がい者の日常生活や就業の支援を図るほか、短期入所などのサービスを開始し、障がい者とその家族の支援を行いました。

### 介護予防の充実

1億2891万円(特別会計)

医師会との連携による在宅医療介護のさらなる推進に取り組みとともに、地域包括支援センターの人員体制の拡充や基幹型地域包括支援センターの準備など、地域包括ケアシステムの構築を進めました。

### 若者定住家賃助成事業の実施

82万円

市外から転入する学生に対して家賃補助を行い、若者の定住促進を図りました。



### HUG HUG えびな宣言事業

### 子ども医療費助成制度の継続

5億240万円

中学校3年生までの入院・通院に対する医療費助成を所得制限なしで行い、県内最高水準の助成を継続、子どもの健全な育成を支援しました。



### 安心・安全なまちづくり

### 感震ブレイカーの設置補助の充実

297万円

大規模地震発生時に住宅からの通電火災を防止するため、感震ブレイカーの補助を実施しました。感震ブレイカーの設置を地域の施策として自主防災組織に促すことで、地域共助の強化を図りました。



### 快適に暮らせるためのまちづくり

### さがみ縦貫道路海老名IC関連道路整備の推進

6億5319万円

海老名ICから発生する交通量の分散化と地域交通の利便性の向上を図るため(仮称)市道53号線バイパス改良工事など新たな交通網を整備しました。



### 地域版子育て支援センターの設置

3400万円

身近な地域の子育て支援拠点として、市の東部の東柏ヶ谷に地域版子育て支援センター、「はぐはぐ広場SORA」を開所しました。また、平成30年4月、市の南部に



開所した「はぐはぐ広場はらっぱ」の設置に向けて、事業者選定などの準備を行いました。



### いきいきと育つ児童・生徒たちへのまちづくり

### 新たな学校体制づくりの拡充

1067万円

平成29年度より市内全中学校区で小中一貫教育を実施しました。児童・生徒の交流活動や教員の合同研修会など学びのつながりを作ることで、義務教育9年間を最大限有効に使った教育活動を推進しました。

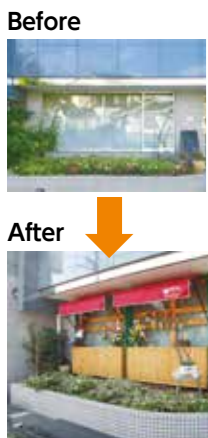


### 産業活性化と環境保全の両立を目指すまちづくり

### 魅力ある店舗づくり補助の充実

2090万円

既存店舗の魅力向上や空き店舗の解消により、地域商業の活性化とにぎわいを創出するため、改修などに要する費用の補助金を交付しました。



### 子どもと家庭に対する相談体制の充実

1419万円

児童福祉法の改正を受け、児童福祉司・保健師・心理士などの専門職を配置し、妊婦や子どもがいる家庭への支援や児童虐待の早期発見と対応ができる体制を強化しました。



### 学童保育支援事業費の充実

2億4278万円

学童保育団体への運営支援や、保育料が負担になる家庭に対して補助を実施し、児童の保育場所の確保と保護者負担の軽減を図りました。



### シティプロモーションの推進と持続可能な都市経営によるまちづくり

### ホームページのリニューアル

2117万円

高齢者や障がい者、外国人など利用するすべての方が使いやすい市ホームページを目指して改修を行いました。スマートフォン・タブレット端末にも対応する、より見やすく、読みやすい画面にしました。リニューアルしたホームページは、民間調査会社を実施した「高齢者・障害者の利用への配慮」や「使いやすさ」などの品質調査で、県内で唯一「Bレベル」の高評価を獲得しました。

